

内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

■開催中 - Mar. 30

Strawberry Festival@ Frobergs Farm

テキサスはいちごの旬がスタート、いちご狩りに出掛けてみてはいかがでしょうか。バケツを買って採りたいいちごの重さで料金が決まるシステムです。自然の中で遊べるファームならではのキッズアトラクションも。



■開催中 - Apr. 27

Spring Festival@ Dewberry Farm

今年のイースターは4月25日。こちらのファームではスプリングフェスティバルとしてエッグハントを開催中。ベッティングズーや観覧車、ヘイライドなど盛りだくさんのデューベリーファーム、春のお花を摘むこともできます。チケットは27ドル。

■開催中 - May.18

Toshiko Takaezu: Worlds Within@ MAFAH

ハワイで育った日系人陶芸家として近年評価が高まっている高江洲敏子に注目した展覧会「トシコタカエズ:内なる世界」がヒューストン美術館で開催されています。生誕100年を記念しNYのノグチイサム美術館により企画、大小陶芸作品を中心に約100点が展示。

■Mar.21- Apr.6

Azalea & Spring Flower Trail@ Tyler

春といえばツツジが各所に咲いているのに気付かれる方も多いことでしょう。北東へ3時間、タイラーではツツジが咲き誇る街の各所をめぐるアザレアトレイルが開催されます。老舗 Tyler Candle Companyのロウソクはお土産にもおすすめです。

■Mar. 22

Houston Crawfish Day Fest 2025@ BAR5051

春といえばザリガニの旬。昨年是不作による高騰が伝えられましたが、今年は寒波の影響も少なく良作が期待されているそう。こちらのCrawfishフェス

では、茹でたてのザリガニやフローズンマルガリータ、ルイジアナの民族音楽 Zydeco (ザディコ) のバンド演奏やゲームなどが楽しめます。

■Mar. 29

Kodō: Warabe@ Performing Arts Houston

新潟・佐渡の太鼓芸能集団によるアメリカ・カナダ公演ツアー「One Earth Tour〜童」がヒューストンでラストを飾ります。クラシカルな演目、演出により生命のリズム、身体の躍動が融合する舞台。チケットは29ドルから。

■Mar. 30

UH ENERGY INDUSTRY CRAWFISH BOIL@ UH Campus, Lynn Eusan Park

ヒューストン大学(UH)で開かれるザリガニボイル、大学生のファンドレイズイベントでもあり、チケットにはザリガニトレイや座席が含まれ、生演奏やキッズアクティビティも用意されています。どうもろこしやじゃがいも、スパイシーな味付けのソーセージといただくザリガニはCajun(ケイジャン)料理名物です。

■Apr.12

Art Car Parade@ Allen Pkwy & Smith St

今年はどんなユニークなアートカーが登場するのでしょうか。第38回アートカーパレードはダウンタウンより午後2時スタート。同日サムヒューストンパークではHEB主催の無料キッズイベントが開催されます。

■Apr.12-13

Bluebonnet Festival@ Brenham

ヒューストンから1時間、ブレナムはブルーボネットの街として知られ、春のデイトリップにもおすすめです。ワイルドフラワー・ドライビングルートでは、2時間でブレナムを一周し丘一面に自生するブルーボネットが見られます。ブレナム発祥のアイスクリームブランド、Blue Bell Creameries 工場はおすすめ立ち寄りスポットです。野草のブルーボネットを摘むことは厳禁ですので、マナーを守って鑑賞しましょう。



編集後記

1月末の寒波では停電も少なく、無事に過ごせた方も多かったようです。いよいよ、ヒューストニアも雪を楽しめるレベルにインフラが整ってきたのでしょうか。2月に入れば一転、初夏の様に温かくなり、州の花Bluebonnetが咲いたとのこと。異常気象なのかもしれませんが、天気には抗うことはできませんので、こちらが合わせるしかありません。

すっかりヒューストンの生活にも慣れた(つもの)今日この頃ですが、いよいよ帰任の声がかかりました。2021年5月から3年と10カ月ほどになりますが、ほぼ無事に過ごせました。これもガルフストリームの編集に携わり、関係者の皆さんから多くのことを教えて頂いたお陰だと思えます。編集活動を通して、ヒューストンの社会、引いてはテキサス、アメリカのことも、ずいぶん理解が進んだと思います。関係者の皆様、ならびに、ガルフストリームを盛り立てて下さった読者の皆様のおかげです。ありがとうございました!

もし、ボランティアに興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、編集委員に参加頂くことをお勧めします。

商工会では、4月に日本人会と共催のピクニックが開催されます。また、ガルフストリームは50周年を迎え、今月の50年振り返り記事に加え、6月号、9月号にも関連記事を掲載予定です。どうぞ、ご期待ください。

今後も日本から、誌面を覗きたいと思えます。末尾になりますが、ガルフストリームの益々のご発展をお祈り申し上げます。

(編集委員長 稲田徳弘)

ガルフストリームは毎月15日発行です。

編集委員および投稿募集中!

問い合わせ先: sansuikai@jbahouston.org

ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。

<https://www.jbahoustongulfstream.com/>

発行: ヒューストン日本商工会

発行責任者: 濱田 哲

編集委員長: 稲田徳弘

構成・編集: ガルフストリーム編集委員一同

免責事項: 本紙掲載の情報について、できる限り正確な情報を提供するように努めておりますが、正確性や安全性を保証するものではありません。情報が古くなっていることもございます。掲載された内容によって生じた損害等の一切の責任を負いかねますのでご了承ください。また本誌に掲載したリンク先の第三者サイトについて、同サイトに掲載されている内容を確認していません。ご自身の責任でご利用ください。



**ガルフストリーム編集部主催
ロデオ写真コンテスト開催!**

ガルフストリーム編集部(以下、編集部)では、以下の通り、ロデオの写真コンテストを開催致します。奮ってご応募ください。

<募集テーマ>

The Houston Livestock Show and Rodeo 2025で撮影されたテキサスらしさを表現した写真

<詳細>[こちら](#)をご確認下さい。

<締切>2025年3月31日(月)

<賞品>入賞作品にはギフトカードを授与致します。

<審査および審査結果>

審査は、編集部が行います。

審査結果は、2025年5月号ガルフストリームにて発表し、入賞者宛てに通知します。審査の過程、内容及び結果に関するお問い合わせにはお答えできません。

令和6年度(2024-2025)2月 商工会理事委員会 議事録

日時: 2025年2月19日(水) 12:00~13:45

会場: 三水会センター会議室(ハイブリッド形式)

出席者: 18名(うち名誉会員2名、理事委員10名、代理5名、事務局長)

欠席者: 7名(うち第一副会長委任5名、代理委任2名)

会長が欠席のため、議決については川上第一副会長に委任

*会員消息

2025年2月15日現在の会員数は名誉会員12名、正個人会員906名(正団体会員数:117社)、準会員56名、総会員数974名。

議事録と会員消息の詳細は、商工会HPの「[会員専用ページ](#)」を参照。